

令和元年度事業報告について

I 観光情報の収集と情報発信

1 ふくいドットコム運営管理事業（8,520千円）

福井県観光情報ホームページ「ふくいドットコム」上で観光・イベント情報を提供および観光デジタル画像を公開

（1）コンテンツの更新

- ①「福井のおすすめモデルコース」「福井を案内するコンシェルジュ」の掲載
- ②「春の特集」、「夏の特集」、「秋の特集」、「冬の特集」の掲載
- ③イベント情報、トピックスの更新
- ④「動画で観る福井」10本作成



福井を案内するコンシェルジュ

（2）観光写真素材の提供

実績：年間利用件数 36,669件

・ふくいドットコム年度別アクセス数の推移

（単位：件）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総アクセス数	5,095,157	5,692,463	4,223,535

2 ⑧おもてなし紹介ホームページ制作事業（814千円）

「ふくいドットコム」内に県内で観光おもてなしを頑張る地域団体を紹介するページを制作した。

掲載団体数：31件



3 観光情報メディア発信事業（3,498千円）

楽天バナー広告による誘客促進

大手宿泊予約サイトでの特集ページ掲載と割引クーポン配布による誘客促進

- ・楽天バナー広告（11～1月・8週間）、宿泊クーポン、メールマガジン（30万通）

4 金沢市内周遊観光バス広告掲出事業（2,864千円）

金沢市内の観光バス（兼六園シャトル1台・城下まち金沢周遊バス4台）に、福井県の観光情報や旬のイベント情報の広告を掲出し、北陸新幹線金沢開業により増加した首都圏や北関東・信越地域からの観光客などに対し、本県への誘客を促進



5 首都圏主要駅PR事業（2,449千円）

北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて福井県の観光スポットを首都圏にPRするため、観光情報発信拠点となる首都圏のJR主要駅に観光ポスターを掲出

期間	掲出ポスター	実施場所
6月13日 ～19日	FUKUI HAPPINESS 恐竜博物館バージョン	首都圏117駅170か所
9月12日 ～18日	FUKUI HAPPINESS 養浩館バージョン	首都圏117駅170か所
11月7日 ～13日	FUKUI HAPPINESS 越前がにバージョン	首都圏117駅170か所
2月20日 ～26日	FUKUI HAPPINESS 東尋坊バージョン	首都圏117駅170か所



首都圏観光ポスター掲出例（恵比寿駅・目黒駅）

6 旬の魅力PR・発信事業（1,434千円）

（1）旬の魅力のPR・発信

旬の観光情報を提供するため、「ふくいドットコム」に特集記事を掲載

第1弾 行っておきたい！福井の名城12選（7月）

第2弾 福井で癒される 美観庭園めぐり（10月）

第3弾 戦国の福井を巡る 明智光秀（1月）

第4弾 福井が誇る 伝統工芸の旅（3月）

（2）旅行会社等への観光情報発信

旅行会社本支店、旅行雑誌社等に対する観光情報の提供

- ・秋の観光情報の提供 6月
- ・冬の観光情報の提供 9月
- ・春の観光情報の提供 12月
- ・夏の観光情報の提供 3月

広域観光団体による高速道路SAでの観光パンフレット設置への助成

設置場所	期 間	実施主体
長良川ＳＡ下り (東海北陸自動車道)	通 年	大野・勝山地区広域行政事務組合 (公社)福井県観光連盟
大津ＳＡ上り (名神高速道路)	通 年	丹南広域観光協議会 (公社)福井県観光連盟
西紀ＳＡ下り (舞鶴若狭自動車道)	通 年	(一社)若狭湾観光連盟 (公社)福井県観光連盟

8 福井を感じるお宿の魅力発信事業（1, 413千円）

民宿や料理旅館などの魅力を効果的に発信し、客室稼働率の向上と誘客拡大を図るため、宿泊と体験をセットにしたモニターツアーを実施

- ・福井県観光情報ホームページ「ふくいドットコム」やインターネット等での広報
- ・モニターツアー参加者の体験談等を「ふくいドットコム」へ掲載
- ・宿泊者数に応じた宿泊施設への助成（36名×2,000円）

Ⅱ 国内・海外の誘客推進

1 国内からの誘客

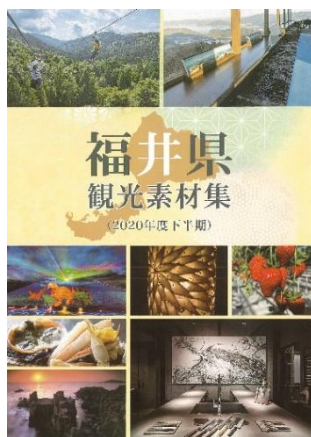
(1) ふくい観光誘客強化事業 (9,951千円)

①福井を特集する旅行企画や記事の掲載に対し助成

- ・対 象：県内に１泊以上する旅行商品の企画販売または１泊以上のモデルコースを含む特集記事の掲載
- ・実 績：１１社１８件
（３８１万部のパンフレット・チラシ、ダイレクトメールに掲載、５９５万部の新聞広告に掲載）

②福井県観光素材集の作成

エリア別・テーマ別に県内各市町の観光素材を収録した観光素材集を900部作成し、旅行会社等に配布

[illegible][illegible]

(2) バスツアー造成促進事業 (1, 875 千円)

中京圏および関西圏以外からバスツアーを企画する旅行会社に対し、助成を実施
・送客実績：2, 394 人 (旅行会社 16 社、バス 75 台)

(3) 県外観光商談会開催事業 (3, 858 千円)

首都圏および関西圏、中京圏の旅行会社を対象に、新たな観光情報の提供と観光事業者から観光プランの提案を行うため、観光商談会を開催

開催地	開催日	開催会場	参 加 人 数	
			旅行会社側	県内事業者側
東京	5 月 1 6 日 (木)	メトロポリタン エドモント	28 社 67 名	37 団体 56 名
大阪	5 月 2 1 日 (火)	ホテル阪神大阪	22 社 46 名	50 団体 77 名
名古屋	9 月 1 2 日 (木)	キャッスルプラザ	26 社 50 名	46 団体 64 名
合計			76 社 163 名	133 団体 197 名



東京会場



名古屋会場

(4) 現地メディア等への営業活動事業 (5, 841 千円)

① 現地メディア等への営業活動等

本県への誘客促進を図るため、首都圏、関西、中京を中心に観光PR等を実施

実施日	観光PR実施場所
6 月 14 日 (金) ~15 日 (土)	上野駅 (東京都) ※JR 東日本連携
9 月 7 日 (土) ~8 日 (日)	全国県人会まつり (愛知県)
11 月 23 日 (土)	上野駅 (東京都) ※JR 東日本・西日本連携
12 月 1 日 (日)	柏駅 (千葉県) ※JR 東日本連携
1 月 19 日 (日)	天皇杯全国男子駅伝 (広島県)
1 月 18 日 (土) ~19 日 (日)	大宮駅 (埼玉県) ※JR 東日本連携
1 月 25 日 (土)	京都駅 (京都府) ※(株)日本旅行連携



大宮駅観光PRイベント

②県外イベントでのブース出展

県外イベントで福井県ブースを出展し、福井県の観光PRを実施

ア ふるさと全国県人会まつり（愛知県）

日 時：令和元年9月7日（土）、8日（日）

場 所：名古屋市中区久屋大通公園 久屋広場 エンゼル広場

イ 天皇杯全国都道府県対抗男子駅伝（広島県）

日 時：令和2年1月19日（日）

場 所：広島平和記念公園



全国県人会まつり（名古屋市）



天皇杯全国男子駅伝（広島市）

③観光宣伝隊の管理・運営

ア 県内の各種団体からの要請のあった41件のイベント等に対して、観光宣伝隊の参加調整業務を実施

イ 観光宣伝隊向けに研修会を実施

・基礎研修

日 時：令和元年7月24日（水）

参加者：新しく加入した観光宣伝隊 3名

内 容：Ⅰ 福井県の観光基礎知識

講師 （公社）福井県観光連盟 観光ネットワーク推進事業部
部長 長野 隆

Ⅱ 福井の伝統工芸品について

講師 福井県産業労働部産業技術課
主事 石田 香奈子 氏



Ⅲ 言葉で伝える技術・話し方研修

講師 福井放送株式会社 アナウンサー 稲木 聡 氏

・全体研修

日 時：令和元年12月26日（木）

内 容：PR現場で役立つ対応力について！

講師 榊原 由恵 氏

（５）水仙娘観光出向宣伝事業（１，５６９千円）

水仙まつりを主とする本県の冬の観光をPRし、観光客の誘致拡大を図るため、水仙娘による観光出向宣伝等を実施

①出向宣伝

日付	訪問地	成果
12月5日	文化放送	「大竹まこと ゴールデンラジオ」出演
〃	中日新聞東京本社	中日新聞（東京新聞）12月6日紙面掲載
〃	読売新聞社	読売新聞12月13日紙面掲載
〃	サンケイスポーツ	表敬訪問
〃	東京MXテレビ	「バラいろダンディ」出演
12月6日	日本原子力発電（株）	表敬訪問
〃	日刊スポーツ	日刊スポーツ12月25日紙面掲載
〃	サンケイリビング新聞社	Webサイト「リビング東京」掲載
〃	夕刊フジ	夕刊フジ12月13日紙面掲載
〃	毎日新聞社	毎日新聞12月11日紙面掲載
〃	荒川区役所	表敬訪問



文化放送 ラジオ出演



中日新聞東京本社

②動画におけるPR

水仙娘が東京に出向宣伝に行った様子を、福井県観光連盟が運営する福井県観光公式サイト「ふくいドットコム」において配信

（６）福井を学ぶ体験旅行推進事業（６，４８４千円）

体験型観光の中でも誘客効果やリピート率の高い教育旅行を誘致するため、県外の高校などの宿泊学習および修学旅行、大学のサークル等の合宿等を扱う旅行会社に対し、営業および視察助成を実施

① JR西日本、北陸三県、北陸経済連合会と連携し、「北陸三県修学旅行説明会」を開催

開催地	開催日	開催会場	参 加 人 数	
			旅行会社側	県内事業者側
東京都	2月19日（水）	メトロポリタン エドモント	8社 59名	20団体 22名

②旅行会社の訪問：旅行会社 延べ139社

③修学旅行における体験学習料の助成：6校1, 135名

④教育旅行ガイドブックの作成

体験学習や修学旅行の情報発信を目的としたガイドブック「学び旅」を
10,000部作成し、旅行会社や首都圏、関西、中京圏の小中高校等に配布



2 海外からの誘客

(1) 外国人観光客誘致拡大事業（16,965千円）

①福井県台湾商談会の開催

台湾台北市において、県内観光事業者等と台湾の旅行会社等とのマッチング商談会を開催

開催地	開催日	開催会場	参 加 人 数	
			台湾旅行会社等	県内事業者等
台北市	5月29日（水）	台北王朝大酒店 「大會堂」	52社 77名	23団体 34名

②海外旅行会社等への営業

国内外の商談会・旅行博への参加やセールスコールにより、計6か国、
延べ343社に対し営業を実施（旅行会社、メディア、学校関係者等）

No.	時期	内容	主催者
1	5月	福井県台湾商談会	福井県観光連盟
2	6月	台湾教育旅行現地説明会	JNTO（日本政府観光局）
3	9月	台湾大商談会	関西観光本部
4	10月	東南アジア市場ランドオペレーター商談会	関西観光本部
5	10月	BtoC セミナー	福井県観光連盟
6	11月	台北 ITF2019	日本観光振興協会
7	11月	台北商談会	日本観光振興協会



福井県台湾商談会



B to C セミナー

③視察の受け入れ

No.	時期	内容	主催者
1	4 月	台湾旅行会社視察	福井県観光連盟
2	4 月	イギリス旅行会社視察	福井県観光連盟/福井県
3	4 月	香港教育関係者視察	福井県観光連盟/福井県
4	5 月	香港教育関係者視察	福井県観光連盟/福井県
5	5 月	中国芸術関係者視察	福井県観光連盟
6	6 月	中国教育関係者視察	福井県観光連盟/福井県
7	7 月	台湾教育関係者視察	福井県観光連盟
8	8 月	中国教育関係者視察	福井県観光連盟/福井県
9	9 月	台湾旅行会社視察	福井県観光連盟/福井県
10	10 月	台湾教育関係者ファム	福井県観光連盟/福井県
11	11 月	ランドオペレーターおよび台湾教育関係者視察	福井県観光連盟

④観光連盟・県等の招致活動等により実現した教育旅行等

No.	時期	国別	来県校	
1	4 月	香港	救恩学校	26 名
2	4 月	香港	救恩学校	32 名
3	4 月	台湾	臺北市立松山高級工農職業學校	24 名
4	5 月	台湾	台北市立華江高級中學	22 名
5	5 月	台湾	台南市立南寧高級中學	19 名
6	5 月	台湾	高雄市立高雄女子高級中學	50 名
7	5 月	台湾	慈濟大學附屬高級中學校	29 名
8	6 月	香港	協恩中学	36 名
9	7 月	台湾	屏東縣立大同高級中學（中等部）	70 名
10	7 月	台湾	嘉義縣立東石国民中学	73 名
11	7 月	中国	深せん児童絵画連盟	29 名
12	11 月	台湾	国立政治大学附属高級中学	27 名
13	11 月	中国	合美国際教育集团	29 名
14	12 月	台湾	私立弘文高級中学	39 名
15	12 月	台湾	國立新豐高級中學	23 名
16	2 月	台湾	彰化県立二水中学校	37 名
合計				565 名

⑤教育旅行ガイドブックの作成

教育旅行向けガイドブック「学び旅」の改訂に合わせ、その繁体字版を1,500部作成し、台湾の旅行会社や学校関係者に配布



⑥福井を訪問する旅行商品を造成し催行した旅行会社にバス代を助成

国内外の旅行会社と連携し、本県への旅行商品の造成を促進し、その実績に応じてバス代を助成（計47社に対し、10,775千円を助成）

旅行会社国籍	出発地	ツアー本数	バス台数	宿泊数(人泊)
日本(10社)	台湾(2社)	4本	4台	111人泊
	香港(2社)	5本	5台	362人泊
	中国(1社)	3本	3台	139人泊
	韓国(1社)	5本	5台	398人泊
	タイ(1社)	1本	1台	15人泊
	マレーシア(2社)	2本	2台	55人泊
	アメリカ(1社)	1本	1台	24人泊
台湾(32社)	台湾(32社)	207本	209台	5,970人泊
香港(3社)	香港(3社)	121本	121台	5,209人泊
シンガポール(1社)	シンガポール(1社)	1本	1台	240人泊
タイ(1社)	タイ(1社)	1本	1台	39人泊
合計		351本	353台	12,562人泊

Ⅲ 地域活性化の推進と人材育成支援

1 観光客誘致体制強化事業（18,596千円）

民間の観光専門家を配置し、県・市町や県内観光事業者等との連携による誘客を促進

○観光プロデューサーの配置

- ・福井の着地型旅行商品の造成および販売
- ・大手旅行会社 商品造成アドバイス、仕入部署への情報素材提供
- ・北陸3県修学旅行エクスカーション（8月）および説明会（東京2月）の開催
- ・福井県教育旅行誘致・関東エリア営業キャラバン実施（11月）
- ・県内観光人材育成のための講演・講師等（福井県おもてなし認定講習 他）
- ・県・市町観光ネットワーク会議（4月）
- ※2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止
- ・県や市町、観光協会等に対する助言および関連委員の受託

○誘客アドバイザーの配置

- ・首都圏からの誘客促進に向けた広報・宣伝（ＪＲ東日本「かにを食べに北陸へ。キャンペーン」、北陸新幹線団体臨時列車プロモーション等）
- ・ＪＲ東日本「大人の休日倶楽部」会員誌、新幹線車内誌「トランヴェール」、「ビューカード」会員誌、ＪＲ東日本駅ポスターでの集中宣伝
- ・北陸３県およびＪＲ西日本・ＪＲ東日本との連携
（「日本の美は北陸にあり。キャンペーン」、「Japanese Beauty Hokuriku キャンペーン」等）
- ・北陸３県やＪＲ各社との連携による観光情報発信
ＪＲ上野駅（６月、１１月）、ＪＲ柏駅（１２月）、ＪＲ大宮駅（１月）、ＪＲ京都駅（１月）等での観光ＰＲ
- ・トピックスに合わせた旅行会社の商品化企画提言
- ・国内、海外の旅行会社担当者およびマスコミ担当者への営業活動
- ・県や市町、観光協会等に対する助言および関連委員の受託

２ ＪＲ金沢駅内福井県観光案内運営事業（１４，３５１千円）

ＪＲ金沢駅の「石川県金沢観光情報センター」内に福井県観光コンシェルジュの配置等を行い、北陸新幹線終着駅である金沢を訪れる観光客に対し、本県観光地のＰＲと本県への誘客を促進

- （１）福井県観光コンシェルジュの配置 ３名
福井県の観光情報（観光地、イベント、交通アクセス、宿泊施設等）の提供
- （２）福井県の観光ポスター・パンフレットの設置
- （３）催事・展示コーナーにおける市町等の観光ＰＲ
- （４）福井県の旅行商品（観光タクシープラン、恐竜博物館チケット）の取扱い



３ 広域観光連携事業（１，５００千円）

（１）北陸三県観光連盟共同事業

①首都圏の旅行会社等を対象とした観光プロモーション

ア 首都圏旅行会社への訪問

- ・実施日：令和元年９月１２日（木）
- ・場 所：旅行会社 １５社
- ・内 容：北陸新幹線開通を活かした商品
造成の提案、最新観光情報提供



イ 観光商談会の開催

- ・実施日：令和元年９月１３日（金）
- ・場 所：ホテルメトロポリタン
- ・参加者：旅行会社 ２６社６１名
北陸三県の事業者 ７６団体８９名（うち県内２３団体２８名）

② 関西圏の旅行会社等を対象とした観光プロモーション
観光商談会の開催

- ・実施日：令和元年10月10日（木）
- ・場 所：ホテルモントレ大阪
- ・参加者：旅行会社 29社43名
北陸三県の事業者 59団体68名（うち県内21団体25名）



③ 中京圏の旅行会社を対象とした観光プロモーション
中京圏旅行会社への訪問

- ・実施日：令和2年1月30日（木）、31日（金）
- ・場 所：旅行会社（バス関連）8社
- ・内 容：北陸三県の観光素材の説明、ツアー造成の依頼



④ 旅行雑誌等で特集記事を掲載

- ・「旅の手帖」12月号（15万部）「今が旬 贅沢グルメと感動夜景 美しい冬の北陸」
- ・「旅行読売」11月号（19万部）「北陸三十三ヶ所観音霊場巡り」

（2）北陸三県誘客促進連携協議会（事務局 JR西日本金沢支社）

「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーンや「Japanese Beauty Hokuriku」キャンペーン（JR東日本、JR西日本、JR東海）に合わせた取組み

①北陸の情報発信

イベント	旅で元気に！観光キャラバン（東京）
会 場	JR上野駅
実施日	11月23日（土）
内 容	<p>上野駅構内で台風19号後の首都圏での旅行需要喚起を目的とした観光PRを実施</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

②「令和元年度観光素材説明会」への参加

会 場	大 阪	東 京	名古屋	福 岡
実施日	10月31日（木）	11月14日（木）	11月21日（木）	11月27日（水）
参加者	J R各社 旅行会社 各県観光担当者	J R各社 旅行会社 各県観光担当者	J R各社 旅行会社 各県観光担当者	J R各社 旅行会社 各県観光担当者

③北陸経済連合会「北陸物語」の発行への編集協力

- ・発 行：年4回（春・夏・秋・冬）
- ・配布先：三大都市圏および北陸エリアの主要駅に配置



④旅行会社店舗販売員用オプション集「知恵袋」作成協力

- ・発 行：年1回
- ・配布先：首都圏・関西圏の旅行会社に配布

⑤ J R西日本「駅から観タクン福井」の実施協力

（一社）福井県タクシー協会や（公財）福井市観光協会、（一社）あわら市観光協会などと連携し「駅から観タクン福井」の実施に協力

- ・実施場所：J R福井駅、芦原温泉駅、敦賀駅
- ・コ ー ス：永平寺、一乗谷朝倉氏遺跡などの観光地を巡る4コース
東尋坊、三国、永平寺などの観光地を巡る3コース
氣比神宮と日本海さかな街、三方五湖レインボーラインを巡る2コース
- ・実施期間：平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）
- ・料 金：小型タクシー 1台当たり、2時間コース 6,900円
3時間コース10,350円

⑥その他の取り組み

- ・旅行会社と連携した素材開発への協力
- ・市町等の観光素材強化の取り組みへの協力
- ・キャンペーン用ポスターやパンフレット作成による宣伝展開への協力

（3）（一社）中央日本総合観光機構事業（構成：中部9県3市）との連携

○国内観光推進事業

中部広域観光フォーラム（東京）への参加、観光PR

会 場	東京 （ホテルメトロポリタンエドモント）
実施日	11月19日（火）
内 容	講演会、商談会
参加者	県内事業者 10社12名

4 着地型旅行商品企画販売事業<ツアーふくい>（8, 965千円）

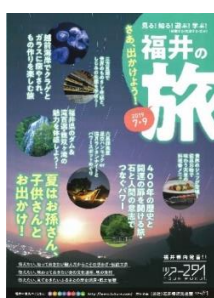
各市町や観光事業者等と連携し、県内の埋もれた観光資源などを発掘し、魅力ある着地型旅行商品を造成・販売

・催行実績

	ツアー名	催行回数（回）	参加人数（人）
1	大阪商業大学新入生オリエンテーション	1	1,199
2	篠座神社御開扉と奥越の仏像	1	27
3	山菜摘みと「マイ山弁」作り	1	6
4	年縞博物館と火おこし体験、若狭の美酒を味わう旅	1	19
5	400年の歴史と開運の扉を開ける旅	1	17
6	ふくいそば体験ツアー	4	38
7	星と暦のふるさと おおい町グルメツアー①	1	11
8	若狭の秘仏めぐり	1	32
9	錦秋の一日、美しい庭園をめぐる旅	1	8
10	越前・朝倉バスツアー～明智光秀の足跡をたどる～	1	31
11	星と暦のふるさと おおい町グルメツアー②	1	6
12	水仙まつり&郷土料理を満喫し、北前船と越前焼の歴史を学ぶ旅	1	8
13	光秀が仕えた戦国大名 朝倉義景・織田信長を紐解く！	1	30
14	信長・光秀とともに、一乗谷を攻める！	1	32
15	無病息災と健康長寿を願う、大人の遠足	1	8
16	ふるさと納税・体験型宿泊プラン	3	6
17	越前・若狭周遊観光タクシー・プラン	230	653
	合 計	251	2,131



春号



夏号



秋号



冬号

5 優良観光土産品推奨事業（1, 076千円）

優良観光土産品推奨審査会で推奨品の決定や、最優秀賞等の各賞を選定し、ホームページ等でPR、県内外での展示即売会を実施

(1) 募集期間 令和元年8月20日（火）～10月18日（金）

(2) 審査会の開催

- ・開催日 令和元年11月7日（木）～11月8日（金）
- ・場所 福井県職員会館ビル 会議室
- ・総出品数 145品

(菓子部門 59 品、弁当・総菜・麺類部門 24 品、その他飲食品部門 35 品、民芸品・キャラクター部門 27 品の合計 145 品)

- ・審査結果 推奨品 145 品
- | | |
|----------|------|
| うち、最優秀賞 | 1 品 |
| 優秀賞 | 20 品 |
| 新商品部門優秀賞 | 4 品 |



(3) 推奨特典

- ・推奨マークシールを貼付して販売できるほか、観光情報ホームページ「ふくいドットコム」や雑誌等でPR
 - ・県内外での展示即売会の実施
- ① 令和元年12月28日(土)～令和2年1月13日(月・祝)
西武福井店 新館地階
- ② 令和2年2月1日(土)～令和2年2月27日(木)
ふくい南青山291 東京
- ・西武福井店でのお中元・お歳暮セットとして販売
 - ・推奨品のPRチラシを作成、配布
 - ・商談会等における県外旅行者へ土産品のPR



6 地域活性化に取り組む団体の支援事業(1, 285 千円)

(1) ボランティアガイド支援事業

福井県観光ボランティアガイド連絡協議会の事業活動に対する支援

- ・構成団体：県内観光ボランティア団体 15 団体

①福井の広域語り部発表・交流会の開催

- ・開催日：令和2年3月19日(木)
- ・場 所：大野市「結とぴあ」ほか、大野市内
- ・内 容：観光ボランティアガイドによる観光地の紹介と広域的なガイド活動の現地研修会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のために開催中止

②先進的な取組みの視察

第1回

- ・開催日：令和元年10月9日(水)
- ・行 先：滋賀県大津市
- ・内 容：「古都おおつ観光ボランティアガイド」による現地研修と意見交換会
- ・参加者：43名



第2回

- ・開催日：令和元年10月23日（水）
- ・行 先：岐阜県高山市
- ・内 容：「高山市シルバー人材センターおもてなし案内人」による現地研修と意見交換会
- ・参加者：36名



③地域住民対象研修会の開催

- ・実 施：3団体

④小中学校「語り部」訪問活動

- ・実 施：福井市円山小学校など19校訪問

⑤パンフレットの作成

福井県観光ボランティアガイド協議会に入会している各団体を紹介したパンフレットを作成

作成部数：2,000部

配布場所：各団体100部ずつ／金沢駅観光案内所



(2) ふくいやまぎわ天下一街道事業支援

ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会の事業活動に対する支援

①東京シティアイでの出向宣伝

- ・開催日：令和元年11月1日（金）～3日（日）
- ・場 所：KITTE 地下1階 東京シティアイ（東京都）
- ・名 称：『ふくいやまぎわ天下一街道 福井観光・物産フェア』
- ・内 容：ふくいやまぎわ天下一街道を関東圏、東京駅利用者へPRするため、福井県観光PRコーナー、物販、地酒の試飲、おつまみ試食、戦国武将体験、伝統工芸体験などのブースを作成した。
大河ドラマ「麒麟がくる」に合わせて明智光秀の紹介コーナーを設置し、来場者に観光スポットを案内した。

- ・来場者数：イベント（カッコ内は東京シティアイ全体）
 - 1日（金） 約450名（3,854名）
 - 2日（土） 約450名（3,573名）
 - 3日（日） 約400名（3,865名）



②福井県大阪事務所と連携した観光誘客（物産展の開催）

- ・開催日：令和元年10月10日（木）～11日（金）
令和2年 3月 5日（木）～ 6日（金）
※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止
- ・場 所：福井県大阪事務所
- ・来場者数：1,907人（10月）



（3）地域イベント等に対する支援事業

①後援・協賛事業

福井県観光連盟後援協賛要綱に基づき実施

後援・協賛金	39件	賞状	3件
名義使用	14件	記念品	1件

②「あわら・三国広域観光推進協議会」との連携

「東尋坊夕陽ハートカクテル」イベントの開催

- ・期 間：9月14日（土）～10月6日（日）の
土日祝で雨天を除き5日間開催
- ・時 間：16：30～日没



IV 組織運営等

1 定時総会・理事会の開催

(1) 定時総会

①第1回定時総会

開催日 令和元年6月18日(火)
場 所 ザ・グランユアーズフクイ
審議事項 ・平成30年度事業報告および収支決算(案)について
・役員の選任について 他

②第2回定時総会

開催日 令和2年3月24日(火)
場 所 ユアーズホテルフクイ
審議事項 ・定款変更について
・事業譲渡契約について
・平成31年度補正予算(案)について
・令和2年度事業計画(案)および収支予算(案)について 他

(2) 理事会

①第1回理事会

開催日 令和元年5月31日(金)
場 所 ユアーズホテルフクイ
審議事項 ・平成30年度事業報告および収支決算(案)について
・役員の選任について 他

②第2回理事会

開催日 令和元年6月18日(火)
場 所 ユアーズホテルフクイ
審議事項 専務理事の選定について

③第3回理事会

開催日 令和元年10月24日(木)
場 所 書面決議
審議事項 ・公益目的事業の内容の変更に係る変更認定申請について
・観光地域づくり法人(DMO)登録について 他

④第4回理事会

開催日 令和2年3月9日(月)
場 所 書面決議
審議事項 ・平成31年度補正予算(案)について
・令和2年度事業計画(案)および収支予算(案)について 他

(3) 正副会長会議

①第1回正副会長会議

開催日 令和元年5月20日(月)

場所 ラポーゼかわだ

審議事項 ・平成30年度事業報告および収支決算(案)について
・役員の選任について 他

②第2回正副会長会議

開催日 令和元年10月18日(金)

場所 ユアーズホテルフクイ

審議事項 ・公益目的事業の内容の変更に係る変更認定申請について
・観光地域づくり法人(DMO)登録について 他

③第3回正副会長会議

開催日 令和2年2月25日(火)

場所 永平寺 親禅の宿「柏樹閣」

審議事項 ・定款変更について
・事業譲渡契約について
・令和31年度補正予算(案)について
・令和2年度事業計画(案)および収支予算(案)について 他

(4) 監事会

①第1回監事会

開催日 令和元年5月13日(月)

場所 職員会館201会議室

監査事項 平成30年度事業報告および収支決算(案)について

2 観光功労者等の表彰

多年にわたり観光事業の発展に功績があった者および観光事業に永年従事し、他の模範となる者を表彰

開催日 令和元年6月18日(火)

場所 ザ・グランユアーズフクイ

内容 観光功労者4名、優良観光従事者3名を表彰



3 その他活動紹介

(1) 北陸道楽

ネクスコ中日本が発行している「北陸道楽」で福井県の観光地や食の情報を発信

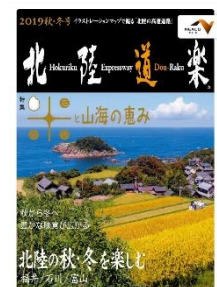
(2) 観光資料・写真の貸し出し

(3) 観光名刺の作成

(4) 各種団体の会議・大会および各種イベントへの観光資料の提供

(5) (公社)日本観光振興協会・中部支部事業参加

(6) 北陸広域観光推進協議会事業参加



- (7) 北陸観光協会等の事業協力
- (8) 県内経済団体との交流提携
- (9) 「福井県大河ドラマ誘致推進協議会」への参加 他

4 関係団体の行う事業への負担金支出

(公社) 日本観光振興協会が実施する全国観光振興事業に対する拠出

- ・ 魅力ある観光地域づくり事業、観光人材の育成事業、広域観光推進事業、インバウンド推進事業などの全国観光振興事業に対する拠出
- ・ (公社) 日本観光振興協会HP「全国観るなび」(<http://www.nihon-kankou.or.jp>)による県内観光情報の発信等